



学校保健委員会



9月21日(水)に高学年を対象に、学校保健委員会を実施しました。市内の接骨院に務めてみえる方々を講師としてお迎えし、『姿勢がよくなると、どんないいことがあるの?』というテーマのもと、実演を交えながらお話をいただきました。講演に先駆けて保健委員会の子たちが、高学年で行った姿勢についてのアンケート結果で分かったことを発表してくれました。私が特に気になったことは、「よい姿勢であることが重要である」と70%以上の子が回答しているのに対し、「普段からよい姿勢を意識している」と回答したのは50%程度だったということです。大切だと思っても意識して実践することは難しいものだと感じました。

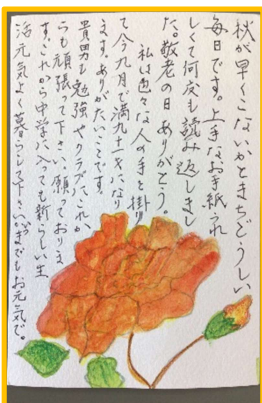


その後、講師の方から、よい姿勢とは、姿勢が悪いとどうなるか、今の自分の姿勢はどうなっているのか、どうするとよい姿勢になるのかについて、詳しく教えていただきました。特に、姿勢が悪いことによる集中力の低下、目の疲れ、スポーツパフォーマンスの低下、首や肩のこり、頭痛や腰痛など、よいことは一つもないので、**普段からよい姿勢を意識して生活し、小学生のうちから正しい姿勢を身に着け、丈夫で健康な体づくりをしていけるとよいと思います。**

おやじの会 草刈り



9月17日(土)に、おやじの会による草刈りが行われました。常磐小に隣接し、子供たちもよく利用している常磐学区こどもの家の草刈りを、昨年度よりも大勢集まって早朝より実施してくださいました。草が刈られてきれいになったこどもの家で、子供たちが気持ちよく活動することができとてもありがたく思います。多くの方々の支えに、日々感謝しています。



常磐学区敬老会からのお手紙

常磐学区敬老会の方々に子供たちが手紙を送ったところ、何通かのお礼のお手紙や絵手紙が届きました。「今年も敬老の日のおたよりをいただきありがとうございます」「勉強やクラブにこれからも頑張ってください」「子も孫も通った常小。先日久しぶりに防災訓練で訪れ懐かしく過ごしました」「ピアノ練習楽しんで続けてください。「継続は力なり」です。明るく楽しい学校生活を！」など、逆に励まされて元気をいただきました。常磐学区は、本当に心温まる地域です。